

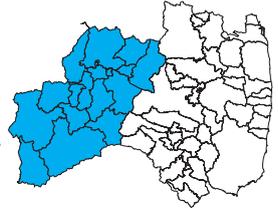
## 【会津・南会津コース】



会津のあかべえ

### 奥会津の地域医療体験研修

～地域医療とは何かを一緒に考えてみませんか～



【期日】 平成26年8月20日(水)～22日(金) 2泊3日



只見町における  
患者同行研修

### 研修の概要

#### ○ 研修の趣旨

地域医療に関心を持つ医学生を対象として、奥会津地域の医療の現場視察や住民等との交流を通して地域医療について理解を深める機会とします。

#### ○ 主な研修の内容

##### 1 奥会津の地域を支える医療現場の視察

診療所やそれを支援する病院を視察し、地域医療体制のそれぞれが果たす役割や連携について理解を深めます。

##### 2 地域住民・医療従事者等との懇談

地域住民からは医療に期待することなどを、地域医療に従事する医師からは地域医療への思いやエピソードなどを聞き、意見交換を行います。

##### 3 会津の自然と食と観光を体感

### 過去の研修風景



からむし織を体験



診療所医師の回診見学



救急医療体制視察



会津医療センター視察

## アピールポイント

- 1 へき地の地域医療体制について、理解が深まります。
- 2 地域住民や医療従事者から直接声を聞くことができます。医療と関係機関との連携について理解が深まります。
- 3 奥会津の自然と食を満喫できます。

## 地域医療体験研修参加者の声



研修で見学した4カ所の医療機関は、それぞれが地域の中で異なる役割を担っていた。村唯一の診療所や地域の救急搬送を一手に担う消防署、地域の二次中核病院、そして地域の病院を統合して新たに作られた病院。地域医療で行える医療行為は限られていると思っていたが、むしろ地域では地域だからこそ行える医療があった。そこで生活する人に寄り添い、患者だけでなく患者の家族のことまで考えた、土地と人に根ざした医療。雪の中でも少ない人員であっても出動要請があれば救急車を走らせ駆けつけてくれる救急隊員。自分の専門の科以外の疾患であっても急患の診察を受け入れる当直医。地域最新鋭の医療設備をもって幅広い患者を診る病院。患者を待つのではなく患者の元へ医師が向かう・患者の受け入れを拒否しない、など患者の立場に立った医療が行われていると知った。奥会津の医療システムだけでなく、そこに住む人の文化や気風など、座学では決して見ることのできない部分をこの研修のおかげで見ることができ、本当に嬉しく思う。

地域医療研修では、普段の大学の授業ではなかなか体験することのできないとても貴重な経験ができたと思う。百聞は一見に如かずという言葉のように、今まで何度もへき地医療という言葉聞いてきたが、実際に生の現場を見たことでその場所で働いている方々の姿が強く心の中に残った。24時間体制で休みもとらずに働いている医師の方が「大変だとは思わないし、特別なことをしているわけではない」と言っていたことが非常に印象的だった。またへき地医療に従事する医師と住民の方々の間にはお互いを思いやる家族のような関係性が見られ、地域医療の中にある温かさというものを感ずることができた。



## 行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊	
8月20日(水)	8:30 9:00 11:00~11:45 13:15~16:00 16:00~17:30 19:00~20:30	JR福島駅西口発 福島県立医科大学発 齋藤清美術館見学 昭和村国保診療所等の視察 地区住民等との懇談会 医療従事者との意見交換	朝(×) 昼(○) 夜(○)	只見町 「季の郷湯ら里」
8月21日(木)	8:30~12:00 13:00~15:30 16:30~17:30 18:30~20:00	患者付き添い研修 只見町国保朝日診療所及び介護老人保健施設等の見学 大内宿見学 学生によるディスカッション	朝(○) 昼(○) 夜(○)	会津若松市 芦ノ牧温泉
8月22日(金)	9:30~11:30 11:30~12:30 12:30~14:00 14:45~15:30 17:00 17:30	竹田綜合病院視察 会食・研修医との懇談 研修で学んだことの発表会 野口英世記念館見学 JR福島駅西口着 福島県立医科大学着	朝(○) 昼(○) 夜(×)	